

令和元年度 横浜市立川和東小学校の教育

1、はじめに

新学習指導要領完全実施を明年にひかえ、新たな教育への取組を本格化していく一年になります。本校の学校教育目標実現に向けて、具体的な手立てをもって取り組んでいきます。『創造する子の育成』のために、一人の児童を徹して大切に、全教職員が「チーム川和東」の一員として、共通理解のもと、チャレンジ精神をもって教育に取り組んでいきます。

2、令和元年度のテーマ（愛言葉）

『〇〇が「あふれる」川和東小学校』

児童アンケートの中より、児童の「こんな川和東小学校の一年にしたい。」の「こんな川和東小学校」への思いが、たくさんありました。「楽しい学校」「笑顔がたくさん学校」「元気いっぱい学校」など学校をもっとよい学校にしたいとの気持ちが溢れていました。そこで、いくつものよいことが、「あふれる」学校にしていきたいとの思いで、テーマ（愛言葉）にしました。

3、令和元年度の取組目標

創造力あふれる児童の育成を目指します。

児童の主体性を大切に、自ら考え、自ら行動するよさを実感できる場面や機会を創ります。

自分の考えを、自分の言葉や文字で伝える活動を通し、人とつながる楽しさを実感する場面や機会を創ります。

生活の中で、よりよくなるための工夫を創造できるようにかかわります。

他を認め、自他ともに大切に作る心豊かな児童の育成を目指します。

多くの児童が通う学校として、様々な人と多くの交流を通して、違いや特性を認め、自身の生き方に自信が持てる活動に取り組みます。

道徳授業向上推進校として、豊かな心の育成に取り組みます。

4、中期学校経営方針の具現化（重点取組分野の具体的取組）

① 確かな学力

ア、学習状況調査の結果から課題を共有し、学力向上に取り組めます。

イ、学年内で、教科担任制の授業に取り組めます。

ウ、個に応じた学習指導に取り組めます。

エ、ユバーサルデザインを意識し、安心して学習に取り組めるようにします。

② 豊かな心

ア、テーマの「あふれる」を意識したかかわりで、優しさや思いやりがあふれる学校にします。

イ、感謝の気持ちを育て、感謝の気持ちを伝える活動に取り組めます。

ウ、道徳の授業力を向上させ、豊かな心の育成に取り組みます。

③ 健やかな体

ア、体育の時間に体力づくりを意識した内容を取り入れます。

イ、児童の活動や呼びかけで、規則正しい生活習慣が身に付くようにします。

ウ、食育の学習に全校で取り組みます。

④ 特別支援教育

ア、特別支援教育コーディネーターを活用した支援を行います。

イ、インクルーシブ教育へ組織として取り組みます。

ウ、関係機関との連携を推進します。

⑤ 児童生徒指導

ア、スタンダードの共有化を図り、内容の検討に取り組みます。

イ、組織的な対応で、児童一人ひとりのよいところを共有します。

ウ、児童の主体的な活動を支援し、児童自らの発想で約束を創ります。

⑥ 地域連携・学校運営協議会

ア、学校運営協議会を中心とし、地域の人材を学習の場で活用します。

イ、学校運営協議会 WG の活動を充実させます。

ウ、地域行事へ積極的に参加をします。

エ、地域防災訓練に参加します。

⑦ 異学年交流「くすのきタイム」

ア、全校縦割り活動を充実させます。

イ、ドリームライブとなかよし遠足実施の時期を離し、充実した取組とします。

ウ、児童の主体的な活動で「くすのきタイム」を運営します。

⑧ 自分づくり（キャリア教育）

ア、はまっ子未来プロジェクトに参加し、企業と協働した活動に取り組みます。

イ、ボランティアさんや地域で活動している人との交流を行います。

⑨ いじめへの対応

ア、ゆうゆうアンケートを実施し、活用を共有します。

イ、いじめ防止委員会を充実させます。

ウ、いじめ防止に向けて、研修を実施します。

⑩ 人材育成・組織運営（働き方改革）

ア、会議の内容の精選に取り組みます。

イ、学年副主任制で、ミドルリーダーの育成と学年研の充実に取り組みます。

ウ、職員室パワーアップ委員会が中心となって働き方改革に取り組みます。

5、その他

① 新学習指導要領実施に向けカリキュラムマネジメントに全教職員で取り組みます。

② 道徳の授業を全員が公開します。

③ 英語活動の充実に取り組みます。